

警 察 署 協 議 会 会 議 録

折尾警察署協議会

開催年月日時	令和4年4月26日 午後1時30分 から 令和4年4月26日 午後3時00分 まで	
開催場所	折尾警察署 4階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下13名
	警察署	署長、副署長、会計管理官、生活安全管理官、地域管理官、刑事管理官、交通管理官、総務課長、警備課長
議 事 概 要		
<p>【開会宣言】（総務課長）</p> <p>ただいまから、令和4年第1回折尾警察署協議会を開催する。</p> <p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>コロナ禍の中、ロシアがウクライナを侵攻し、現代では考えられないような戦争が起き、それらの影響により半導体不足やガソリンの高騰、4月からは色々な物の物価が高騰等、日本経済に影響を与えている。</p> <p>本日警察署協議会を開催するに当たり、新しく着任された署長、幹部の紹介をしていただき、折尾警察署の令和4年重点推進事項等の説明があるため、皆さんからの多数の御意見をいただきながら、警察署協議会を発展させていきたいと思う。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>協議会委員の皆様には常日頃から警察行政に関する深い御理解、多大なる御支援をいただき、この場を借りて併せてお礼を申し上げる。</p> <p>警察署協議会がこの2年間コロナにより、思うように開催ができなかったが、折尾警察署の治安維持や安全安心の確保に関しては、一切手を抜くこと</p>		

議 事 概 要

なく推進しているため、安心していただきたい。

今回の協議会は令和４年度第１回の警察署協議会となり、各幹部から折尾警察署の重点推進事項について説明してもらう。

協議会の皆様にあつては、忌憚のない意見・要望をお願いする。

今後、署員一丸となり、管内の安全安心の確保に向けて最大限の努力をしていくため、よろしくお願いする。

【新幹部挨拶】

令和４年春季人事異動で着任した新幹部の挨拶

【報告事項等】

１ 福岡県警察署協議会会長連絡会議の報告

会長から会長連絡会議の結果報告（要旨）

- 公安委員会委員長挨拶
- 警察本部長挨拶
- 警務部長報告
 - ・ 令和３年及び令和４年第１四半期の治安概要について
 - ・ 令和４年福岡県警察運営指針等について
 - ① 薬物事犯の対策強化の追加
 - ② 子供の交通事故抑止の追加
- 暴力団対策部長報告
 - ・ 福岡県暴力団排除条例の改正について
暴力団の組事務所等が多くの規制を受けるようになっている。
- 各警察署協議会の実施内容について
 - ・ 小倉北警察署警察協議会では、暴力団排除教育サポーターによる暴力団排除教室や飲酒運転撲滅教育用体験ＶＲによる体験型の交通安全教室が実施された。
 - ・ 行橋警察署協議会では、コロナウイルス感染対策のため、オンラインで協議会を開催した。

議 事 概 要

- ・ 小郡警察署協議会では、ニセ電話詐欺被害防止対策として「まっ太フオン」の促進を呼び掛けた。

2 令和4年折尾警察署重点推進事項について

(1) 生活安全部門

- ・ 性犯罪・前兆事案発生状況及び対応結果
- ・ 県民の防犯意識向上のための活動
- ・ ニセ電話詐欺発生状況及び予防対策
- ・ ストーカー・DV事案、認知高齢者等の行方不明事案発生状況等
- ・ 刑法犯・街頭犯罪発生状況、急増した自転車盗事案への対応状況等
- ・ 街頭防犯カメラの設置促進等の犯罪抑止対策
- ・ 児童虐待事案発生状況、少年の健全育成に向けた取組
- ・ 少年による大麻乱用防止対策

(2) 刑事部門

- ・ 暴力団壊滅に向けた組織犯罪総合対策推進結果
- ・ 福岡県下における暴力団構成員の検挙状況
- ・ 福岡県下及び折尾警察署管内の重要犯罪認知・検挙状況
- ・ 選挙違反取締りに向けた取組
- ・ ニセ電話詐欺の予防対策
- ・ 重要窃盗犯及び連続発生窃盗事件の検挙結果等
- ・ 在留外国人総合対策推進結果

(3) 交通部門

- ・ 県下及び管内の飲酒運転事故発生・検挙件数等
- ・ 飲酒運転撲滅に向けた取組内容
- ・ 子供と高齢者の交通事故対策
通学路周辺での安全確保、年齢に応じた交通安全教育、運転者対策
- ・ 暴走族対策の推進
暴走行為をさせない対策、暴走族に対する多角的な取締り

議 事 概 要

(4) 地域部門

- ・ 令和３年中の１１０番受理状況
- ・ 積極的な街頭活動の強化
犯罪抑止、交通事故抑止に向けた取組
パトロール・立番等見せる活動
- ・ 実態把握、情報発信及び問題解決の推進
多角的な実態把握活動による情報収集
犯罪抑止及び交通事故抑止に向けた効果的な情報発信
地域の実態に即した問題解決活動の推進

(5) 警備部門

- ・ テロの未然防止
国際会議や大規模イベント開催に伴う警備諸対策の推進
- ・ 災害対策の強化
関係機関との連携

(6) 総務部門

- ・ 社会の変化に適応する警察基盤の強化
ワークライフバランスの推進
仕事と家庭を両立できる職場環境の整備
女性活躍の推進

議 事 概 要

【質疑応答】

会長から、「折尾署管内におけるニセ電話詐欺への具体的な対策内容について」旨の質疑があり、生活安全管理官が、「広報活動として高齢者が集う施設や高齢者の公共集会、免許更新の講習会での詐欺に対する説明、「まっ太フォン」等の利用を直接呼び掛ける活動を行っており、周囲の人が詐欺に気付き声掛け等の阻止活動も有効である。また、最近では、詐欺の実行犯が銀行員から高齢者へ声掛けをさせないよう、銀行が閉まる午後３時以降に振り込みをさせることがあるため、同時間帯のパトロール等を重点的に実施しており、高齢者が５０万円以上の出金をした場合は、銀行から連絡があり、直接確認を取る活動や高齢者が電子マネーを購入する際には、声掛けの依頼をする等の地道な対策活動を行っている。」旨回答した。

さらに刑事管理官が、「刑事としては早急に被疑者の口座を特定し口座凍結する等、できる限り被害者のお金が被疑者に渡らない様な取組を実施している。」旨回答した。

会長から、「ニセ電話詐欺の対策としては広報が一番大切であると思う。自動車学校で高齢者講習の修了書を渡す際にニセ電話に関するパンフレット等を同封することもできる。委員もそれぞれの職場で広報活動の協力をしていきたいと思っているので、パンフレット等があれば配布の依頼をしてほしい。」旨要望があった。

署長が、「管内の様々なボランティア団体や金融機関等と連携を取りたいと考えているため、お互いが管内のためにどのようなことができるのか等を知ってもらい、関係を築くことができれば、それぞれの立場で地域の安全安心に貢献することができる。」旨回答した。

【事前に各委員から聴取した質疑に対する回答】

○ 入学シーズン中における児童の交通事故防止対策について

交通管理官が、「道路は危険なところだという認識を持つことが大切であるが、横断歩道に関しては歩行者優先であるものの、福岡県は歩行者妨害が多発しているため、取締りの強化を行っているところであり、交通事故の年代別・時間別の傾向について理解していただきたい。」旨回答した。

委員から、「横断歩道の塗り替えや補修に関して可能な限り優先していただきたい

議 事 概 要

い。また、登下校時に見守り活動を行う者が高齢化しているので、警察官が子供の登下校を見守ってくれれば、無謀な運転をする者も減ると考えられ、新一年生が登下校に慣れるまでは出来る限り見守り運動をしてもらいたい。」旨要望があった。

○ 波津海岸付近におけるバイクのマナー・騒音対策について

交通管理官が、「この付近では純粋なツーリングバイクだけでなく、改造バイク等も走行しており、去年も取締りや検問を実施した結果、実際に検挙している。また、同様に１１０番通報等で事案を認知した場合は、その都度、地域課と連携して対応していきたい。」旨回答した。

委員から、「波津海岸付近のサイクリングロードにも多数のオートバイが駐輪しているため、個人的に張り紙等で注意喚起していいか。」旨の質疑があり、交通管理官が、「現場のオートバイ駐輪を警察で確認後、対応していきたい。」旨回答した。

○ 産業医大前交番からローソン八幡医生ケ丘店間の二車線道路の中央白線が消えかかっていることについて

交通管理官が、「道路の中央白線については、八幡西区役所整備課の管理になるため、同課に確認したところ、既に発注済みとのことであった。」旨回答した。

○ 折尾警察署地域課の体制について

地域管理官が、「折尾警察署管内には交番が１０交番あり、今春新体制となったが、活動基盤となる管内の実態把握に引き続き力を入れている。」旨回答した。

さらに、「前回の協議会で意見があった、折尾駅構内でのスケートボード遊戯者については、指導・警告を実施している。」旨回答した。

【閉会】（総務課長）

本日は、ご多忙の中、協議会への参加、また貴重なご意見に感謝申し上げます。

以上で、第１回折尾警察署協議会を閉会する。

【質疑応答】

折尾警察署重点推進事項の説明を受けての質疑

行實会長

- 折尾署管内におけるニセ電話詐欺への具体的な対策内容について

生活安全管理官の回答

- 広報活動としている、高齢者が集う施設や高齢者の公共集会や免許更新の講習会での詐欺に対する説明、「まっ太フォン」器具の販売等の直接呼び掛ける活動をしている
- 隣近所や周囲の人が気付き声掛けし、詐欺を阻止する活動というものがある
- 最近では、詐欺の実行犯が銀行員から高齢者への声掛けを防ぐために、銀行が閉まる午後3時以降にパトロール等を実施している
- 高齢者が50万以上の出金をした場合は、銀行からの連絡があり、直接確認するといった活動や高齢者が電子マネーを購入時には、声掛けの依頼をする等の地道な対策活動を行っている

刑事管理官の回答

- 刑事としては早急に被疑者の口座を特定し、出来る限り被害者のお金が被疑者に渡らないような取り組みをしている

行實会長

- ニセ電話詐欺の対策としては広報が一番大切であると思うため、私の場合は高齢者講習の修了書を渡す際にニセ電話に関するパンフレット等を同封することも出来る

他の役員の方もそれぞれの職場で広報活動の協力をしていきたいと思っているため、パンフレット等があれば配布の依頼をしてもらいたい

署長回答

- 管内のいろいろな団体、関係するボランティア団体や金融機関等と連携を取

りたいと考えている

- お互いが管内のためにどのようなことが出来るのかなどをお互いに知ってもらい、関係を気付くことができれば、それぞれの立場で地域の安全安心に貢献することができる

事前に各委員から聴取した質疑

仲委員

- 入学シーズン中における児童の交通事故防止対策について

交通管理官回答

- まず、道路は危険なところだという認識を持たせることが大切である
- 横断歩道に関しては、歩行者は優先であるが福岡県は歩行者妨害が多発しているため、取締りの強化を行っている
- 交通事故の年代別・時間別の傾向について理解し、注意することの重要性

仲委員

- 横断歩道の塗り替え、補修に関して可能な限り優先してもらいたい
- 登下校時に見守り活動をする者が高齢化している
- 警察官が子供の登下校を見守ってくれたら、無謀な運転をする者も減るため、新一年生が登下校に慣れるまでは出来る限り見守り運動をしてもらいたい

小役丸委員

- 波津海岸付近におけるバイクのマナー・騒音対策について

交通管理官回答

- この付近では純粋なバイクだけでなく、改造バイク等も走行している
去年も取り締まりや検問の実施をし、実際に検挙もしている
- また同様に110番通報等で事案を認知した場合は、その都度、地域課と連携し、対応していきたい

小役丸委員

- 波津海岸付近のサイクリングロードにも多数のオートバイが駐車しているため、個人的に張り紙等で注意喚起していいか

交通管理官回答

- その件に関しては、警察の方で状況を確認後、対応していきたい

小名川委員

- 産医大前交番からローソン八幡医生ヶ丘店間の二車線道路の中央白線が見えにくい

